



吉田 稔 筆

平成21年10月 No. 91

●編集・発行

柏市増尾地域ふるさと協議会
(土地区社会福祉協議会)

〒277-0033

柏市増尾三丁目1番1号

増尾近隣センター内

☎ 04-7174-7211

みんな元気 住んで良かった この地域

土地区社会福祉協議会が福祉教育推進団体に!!

千葉県は福祉教育をとおして小・中・高等学校の児童や生徒が豊かな体験を重ね、思いやりの心を育み、助けあいと連携の意識を培うことを目的に、他校のモデルとなる福祉教育推進校を指定しています。

モデル校は公立の中学校区と近隣の公立高校からなるブロックと私立中・小学校と私立高校からなるブロックに分かれ、公立4・私立1の合計5ブロックが知事により指定されます。

また、このモデル校の活動を支援し、地域全体で福祉教育に取り組む福祉教育推進地区づくりのモデルとなる福祉教育推進団体も知事が指定します。

このたび、土中学校区（土中学校と土・増尾西の両小学校）及び県立柏南高等学校が推進校に、また、土地区社会福祉協議会（増尾地域ふるさと協議会）が推進団体に指定されました。なお指定は本年度から平成23年度までの3年間です。

この活動の推進母体として、推進校に指定された各校

と関係者及び土地区社会福祉協議会により、福祉教育推進連絡協議会が編成され、福祉教育活動実践の支援に当たることとなります。

さらに活動をより実りのあるものとするために、増尾地域ふるさと協議会から地区社協部員3名が県の養成研修に参加して、福祉教育推進員の資格を取得し、地域での活動の推進にあたっています。

これまで学校ごとの考えで進められてきた福祉教育がこの指定を機に、地域の小・中・高校で共通の理念により、進められることはすばらしいことです。さらに、その理念が地域に浸透して、福祉活動が一段と活発化すれば、もっとすばらしいことです。

皆さん、福祉教育を推進する指定校の先生や生徒、推進員をはじめ関係者に温かいエールを送ってください。そして私たちも「思いやり、いたわる心」を持って、〈住んで良かった、この地域〉づくりを進めようではありませんか。

地区社協部 三井 勝雄



私の町会・自治会だより

皆さんの町会・自治会を紹介していくコーナーです。

南ヶ丘自治会

〈柏市都市開発公社が分譲した同市増尾南ヶ丘住宅街で、早くも入居者は140世帯にもふくれ上がったが、自治会（佐藤秀哉会長）を開くにも会員の集まる場所がない。そこで住民たちが、日曜日を返上、当番で出席を決め、大工、電気工事など労力奉仕で集会所をつくり、落成式をあげることになった。〉

昭和54年6月5日付の千葉日報東葛版で紹介された記事です。

この住宅地こそ東武鉄道逆井駅から徒歩5分ほどにある私たちの南ヶ丘住宅団地です。昭和50年7月、同年12月、51年9月の3回に分けて275区画が

公募され、現在は250世帯が居住しています。私の入居は54年6月でしたので、会員手作りの集会所完成の記事は強く印象に残っています。

自治会の名称は開発公社が分譲に使った増尾南ヶ丘住宅団地の名称から、昭和54年1月21日の自治会設立に使われたのだと思われます。

手作りで始まった私たちの自治会も、今年は30周年になります。これからも今までどおり、明るい住みよい町でありたいと思っています。

会長 井藤 千枝三



暑さなんか吹っ飛ばせ！ 歓声いっぱい『ちびっこ体操教室』

「おはようございまーす」

暑さなんか吹っ飛ばす元気なちびっこ達のあいさつが
増尾近隣センター体育室に響きわたります。

7月12日(日)午前10時、今年も『ちびっこ体操教室』が始まりました。2歳から5歳までの幼児を主な対象者にお兄ちゃん、お姉ちゃんも。また、保護者の中にはお父さん、お母さんばかりか、お孫さんといっしょと言う方も

おられ、参加者は50人を超えました。

初めはちょっと照れ気味だったちびっこ達も、ゲームが始まればすぐにお友達。とんだり、はねたり、おおはしゃぎ。お母さんやお父さんの足の間に座ったときのちびっこ達の笑顔のすばらしさ。親の温かさにふれてどの子もみんなご満悦。今年も楽しいひとときを過ごしていただきました。

文化体育部 真崎 博



大きな声で「おはようございまーす！」



ネェ、見ててよ。ボクのキャタピラ上手でしょ



アア～、やっと出られたよ



ワァー、お母さんの足はあったかくていい気持ち



楽チン楽チン！でも少し目が回って立てないよ



もう、おしまいなの？もうちょっと遊びたかったのになァー

お宅の耐震だいじょうぶ 防災科学技術研究所を視察研修

平成21年8月26日(水)、筑波学園都市にある防災科学技術研究所の見学に参加しました。

昨今、震災の怖さを感じる事の多いなか、興味津々の参加でした。まず、研究所企画部広報の方に東京ドーム6倍の広さもあるという施設をビデオにより説明していただきました。強震計、高感度地震計、広帯域地震計の3種類の地震計による2000ヶ所の地震観測所データと気象庁観測データが、私たちの情報となることも教えていただきました。

最初の見学は耐震棟。この施設は住宅メーカーが実験に利用することもあるとお聞きし、耐震補強の重要性を知り、日頃から心配している耐震がなされていない我が家を思い不安に。次は世界最大規模を誇る大型降雨実験

施設の見学。1時間に15ミリから200ミリまで連続8時間の雨を降らすことの出来る実験棟。残念ながらその様を見ることは出来ませんでした。研究所での災害に対する予測をもって、より早く正確な情報をいただけたらと思いました。

その後、立ち寄った霞ヶ浦ふれあいランドで眺めた琵琶湖につき2番目に大きい霞ヶ浦の静かな湖面。この静けさが続くことを願わずにはられません。

さまざまな災害を知ることこそが防災の第一歩とのこと。機会あるごとに学んでいきたいと考えさせられた一日でした。

総務広報部 嶋田由紀江



雨量計の仕組みです

祭 笑顔だ！ 元気だ！ 夏祭り 祭

今年も恒例の夏祭りが開催されました。松野台自治会は7月17日～18日、加賀町会は8月1日～2日、南ヶ丘自治会は8月8日そして増尾町会は8月22日～23日に実施しました。

あふれる笑顔で踊る子、元気いっぱいハッピーがよく似合う子供、そしてゴジラや仮面ライダーの登場に子供以上に盛り上がる大人たち。お祭りはみんなを元気にしてくれます。



わたしたちも、お姉さんを真似して踊ろう



ホラ踊りって楽しいでしょ



見て、決まってるでしょ。このポーズ！



夏休みの思い出に、楽しく遊んでいっぱい買って



みなさん、笑顔でどうぞ。撮るのはわたしにお任せを

歩け歩け 心も体もリフレッシュ

グリーンウォーキングを平成21年6月10日(水)、梅雨曇のもと、実施しました。

参加者30名と推進員の総勢50名。増尾ふるさと会館を9時45分にスタート、目的地リフレッシュプラザ柏を目指しました。車の多い道を避け、季節の花々や緑豊かな木々を眺めながら歩き、1時間かけて目的地に到着。館内にて30分の休憩、さまざまな設備、プール、チビッコヨガなどを見学し、帰路は公園内で集合写真をパチリ！12時には一人の落後者もなく、元気にふるさと会館に着きました。整理体操の後、今後の参考にとアンケートに記入していただき解散しました。

今年度の新旧委員が心をひとつにして、参加者の方々と楽しく過ごせた一日となりました。

柏市民健康づくり推進員増尾地域ブロック長

上田 幸枝



通学時の児童を見守る エンジョイ・パトロール

下校時の低学年児童を見守る温かい目、目、目。子どもたちの登下校を安全にと、雨の日も風の日も、通学路に立つおじいちゃん、あばあちゃん、お父さん、お母さんたち。発足4年目を迎えたエンジョイ・パトロールの方々です。

土小学校管内では、月・木・金の週3日1、2年生の下校時にパトロールが行われています。

黄色い帽子が目印のエンジョイ・パトロールは、散歩などにあわせて、地域の見守り活動を行っています。現在柏市内では約5400名のメンバーがいます。



参加してみませんか

増尾地区防災訓練

平成21年11月23日(祝)土小学校で増尾地区防災訓練が行われます。

この地区防災訓練は柏市安全防災課の主催により、増尾地域ふるさと協議会管内の町会、自治会が参加して行うものです。

今夏は「中国・四国北部豪雨」をはじめとする6月上旬から8月初旬にかけての一連の豪雨や、お盆の帰省時に東名高速を大混乱に陥れた8月11日の「静岡沖地震」など、自然災害が多発しています。

私たちの地域でも、いつ災害が発生するかわかりません。この機会に防災訓練に参加し、災害に備えてはいかがでしょうか。

落語で悪質商法の解説

悪質商法の手口を落語を交えながら紹介していただきます。奮ってご参加ください。主催は地区社協部。

日時 平成21年11月17日(火)午後1時30分～

場所 増尾近隣センター

講師 伊藤紘子氏(東京都消費者啓発員)

申し込み 増尾近隣センター(先着40名)

問い合わせ先 消費生活コーディネーター

吉尾 薫子 7169-6424

嶋田由紀江 7175-0017

加賀発見! 40周年記念写真展

加賀は田んぼと雑木林を開発して分譲された街。その街に町会が誕生して今年で40年。それを機に「記念写真展」が平成21年8月1日～2日の両日、加賀ふるさと会館で開催されました。

加賀の今昔や人々の活動、出来事、町名の由来などを写真と図で解説した展示は町民に大人気でした。



おわびと訂正

本誌90号の役員・部員紹介記事で総務広報部の安藤英夫さんが「増尾日立自治会」とあるのは「増尾日立自治会会長」です。おわびして訂正いたします。